

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員のケアの視点にばらつきがある。勤務体制等により情報共有や連携が不十分に感じる。	ケア理念を含め、日々の情報共有や連携をより潤滑に行う事で、安心・安定したケアが提供できる。	毎朝の朝礼時に居室担当からの報告・連絡・相談の時間を設ける。	6ヶ月
2	1	同上	利用者の生活史や人となりをより理解する事で、質の高い生活を提供できる。	利用者の生活史を作成する。	6ヶ月
3	1	地域交流など社会参加への活動が少ない。	地域交流など社会参加への活動を増やす事で、地域との繋がりや認知症啓発を深められる。	地域を巻き込んだ社会参加型行事を企画する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。